

県民の皆さまへのメッセージ

<県内の感染状況>

- 県内の感染状況については、先週の木曜日に第8波で最も多い1日1,900人を超える感染者数が確認されました。この感染者数は、年末年始と1月の3連休を挟んでなお増加傾向にあり、現時点では、第8波のピークの到来は、まだ見通せない厳しい状況が続いています。

<県内の医療提供体制について>

- 県の対応ステージを判断する指標となる「病床占有率」は、年末年始を挟んで50%前後の高い水準で推移しています。
- また、「直近1週間の70歳以上の新規感染者数」を見ても、高齢者施設や医療機関でクラスターが発生したため増加傾向にあります。
そのため、実際の病床占有率は、数字以上に厳しい状況にあると受け止めています。
- さらに、年末年始を含め、救急搬送件数や搬送の困難事案件数も例年よりかなり多い状況にあります。

<医療従事者への感謝>

- 医療従事者の皆さんには、第8波による感染拡大が長期化する中で、年末年始を含め、大変なご尽力をいただいております。
また、現在においても献身的に医療に従事していただき、この場をお借りして、心より医療従事者の方々に感謝を申し上げます。

<県民の皆さんへのお願い>

- 一般の救急医療はかなりひっ迫しており、救急搬送が困難な事案も増えていきますので、医療機関に対する負荷がこれ以上増えないよう、県民の皆さんは、ご協力をお願いします。
- 具体的には、感染防止対策も含め、日頃の健康管理の徹底をお願いします。医療機関の負担が増えないよう徹底をお願いします。

- また、救急車の適正利用については、当然、必要な場合には躊躇なく救急車を呼んでいただいても構いませんが、いわゆる不要不急のケースについては、救急車の利用は差し控えていただくなど、救急車の適正利用についてご協力をお願いします。
- 県民の皆さんお一人お一人にご協力いただくことが、医療機関の負荷を軽減することにつながりますので、ご協力をお願いします。
- 加えて、次の点についても留意してください。

<ワクチン接種による感染防止>

- 前回のワクチン接種から3ヶ月以上経過された方については、できるだけ早期にワクチン接種をお願いします。
特に高齢者や基礎疾患をお持ちの方でワクチン接種がまだの方については、発症防止だけでなく重症化を防ぐためにも早期に接種をお願いします。

<インフルエンザワクチン接種>

- 本県においても、インフルエンザの流行期に入り、同時流行の懸念が現実のものとなっていますので、インフルエンザワクチンについても早めの接種をお願いします。

<若い世代の感染対策>

- 新学期が始まりましたので、幼児・児童・生徒の皆さんは、他の人との接触機会が増え、感染の恐れが高くなります。
- 家庭内においても、基本的な感染防止対策の徹底はもとより、症状がある場合には、検査キットを使った自己検査の実施や発熱外来の受診をお願いします。他の方に感染させないように対応してください。

<感染防止対策と社会経済活動の両立>

- 会食や旅行といった社会経済活動に関しては、まずは「マスク、手洗い、三密防止、消毒、部屋の換気」といった基本的な感染防止対策をしっかりと行うようお願いします。

加えて、特に多人数の会食や普段行かない場所への旅行など、感染リスクが高いと思われる場合には、ぜひワクチン接種や事前の検査による陰性確認を行った上で、安心して社会経済活動を行っていただくようお願いします。

必要な社会経済活動と感染拡大防止対策をしっかりと両立して、このコロナの波を何とか乗り越えたいと考えていますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

令和5年1月11日
高知県新型コロナウイルス感染症対策本部長
(知事) 濱田省司